

第 53 回全日本登山体育大会 徳島大会 開催要項

「山岳信仰と平家伝説のロマンが漂う山」

期 日 平成 26 年 10 月 11 日(土)～13 日(月)
会 場 徳島市，三好市，美馬市，つるぎ町



主 催 (公社)日本山岳協会
主 管 徳島県山岳連盟
後 援 文部科学省，環境省，(公財)日本体育協会
徳島県，徳島県教育委員会，(公財)徳島県体育協会
徳島市，三好市，三好市教育委員会，美馬市
美馬市教育委員会，つるぎ町，つるぎ町教育委員会
(一財)徳島県観光協会，(一社)三好市観光協会
美馬市観光協会，剣山観光推進協議会
ぐるっと剣山！交流促進会議

『山岳信仰と平家伝説のロマン漂う剣山（つるぎさん）へようこそ』



徳島県山岳連盟 会長 原 秀 樹

第53回全日本登山体育大会は、西日本第二の高峰剣山とその周辺の山々を舞台に、平成26年10月11日から13日まで三日間にわたり開催されます。今年は剣山が国定公園に指定されて、ちょうど50周年の記念すべき年でもあります。徳島県でも、剣山国定公園の豊かな自然環境や生態系を守り、継承するために様々な記念行事が開催されています。

剣山山頂には、第5回全日本登山体育大会の記念ケルンが建っています。昭和36年8月に剣山山系で開催されたその大会では、全国の参加各県の山の石を持ち寄ってもらい、60数個の石をケルンの礎石とし、全国岳人の友情のシンボルとして建てられました。そして、全国から740人の参加者があり、参加者数では全国大会の最高記録を作ったそうです。

剣山を舞台にした小説があります。作家の宮尾登美子氏が1996年（平成8年）から1997年（平成9年）にかけて徳島新聞に連載した長編小説「天涯の花」です。1999年に、女優の松たか子さんらが、新橋演舞場で上演されました。その小説に出てくるキレンゲショウマという花も剣山を代表する花としてよく知られています。

最近山ガールブームもあってか、若い人たちが山に戻りつつあるのを感じます。私たちが若かった頃を懐かしむことや若い情熱を思い出すことはあっても、彼らのあの峠の向こうにある未知なる山への憧れや、雄大な自然や人々との出会いの、みずみずしい感動は若者の特権と言えるのではないのでしょうか。どうかそういう若者を伴って、この大会に参加されることをお願いし、皆様方の参加を心よりお待ちしております。

第 53 回全日本登山体育大会 徳島大会 開催要項

大会目的

『全国の岳人が集うことにより，登山技術の向上と安全登山の推進を図ることを目的とする。また，剣山国定公園の指定 50 周年を記念し，自然保護の精神と地域の宝を再確認しあい，次世代への継承を誓う。』

1. 開催期日 平成 26 年 10 月 11 日(土)～13(月) 2泊3日
2. 主 催 (公社)日本山岳協会
3. 主 管 徳島県山岳連盟
4. 後 援 文部科学省，環境省，(公財)日本体育協会，徳島県，徳島県教育委員会
(公財)徳島県体育協会，徳島市，三好市，三好市教育委員会
美馬市，美馬市教育委員会，つるぎ町，つるぎ町教育委員会
(一財)徳島県観光協会，(一社)三好市観光協会，美馬市観光協会
剣山観光推進協議会，ぐるっと剣山！交流促進会議
5. 開催場所 徳島市，三好市，美馬市，つるぎ町
6. 受付・開閉会式会場 『ホテルサンシャイン徳島アネックス』電話 088-622-2333
徳島県徳島市南出来島町2丁目9
7. 募集人員 200 名
8. 日 程

第 1 日目 10 月 11 日(土)

- 11:00～12:00 受 付 「ホテルサンシャイン徳島アネックス」
- 12:00～12:30 開会式 「ホテルサンシャイン徳島アネックス」
- 12:00～15:00 バス移動 (A コースのみ)
- 12:40～13:40 講演会『剣山山系のシカ被害による自然環境の変化について』
／参与会
- 14:00～ 宿泊場所へバス移動 (到着後夕食，入浴)

第 2 日目 10 月 12 日(日)

- 6:00～ 登山口へバス移動 (コースにより異なる)
- 6:30～ 登山開始 (コース別登山行動)
- 13:00～14:30 登山終了，バスにて徳島市に移動
- 18:30～19:00 閉会式「ホテルサンシャイン徳島アネックス」
- 19:00～21:30 交歓会「ホテルサンシャイン徳島アネックス」

第 3 日目 10 月 13 日(月・祭)

- 7:00～ 朝食 (朝食後自由解散)
- 8:30～ オプショナルツアー出発 (希望者のみ)
集合場所 ホテル玄関 出発時刻 8:30
解散は徳島駅 (16:00 解散予定)

9. 登山コース(5コース) … ★は難易度

コース名	行 程	難易度	募集 人数	10/11宿舎
Aコース 剣山・次郎(周回)	宿舎⇒剣山⇒次郎笈⇒ プロムナードコース⇒見ノ越	★★★ 距離 7.0km 4 時間 30 分	50名	剣山 ヒュッテ (三好市)
Bコース 赤帽子・丸笹(縦走)	宿舎⇒赤帽子山⇒丸笹山⇒夫婦池	★★★★★ 距離 8.0km 6 時間 10 分	30名	平成荘 (美馬市)
Cコース 剣山(周回)	宿舎⇒(バス)⇒見ノ越⇒ プロムナードコース⇒剣山⇒ 見ノ越	★★ 距離 6.4km 4 時間 40 分	50名	ラフォーレ 剣山 (つるぎ町)
Dコース 三嶺(往復)	宿舎⇒(バス)⇒名頃⇒三嶺⇒名頃	★★★★★ 距離 9.0km 7 時間 30 分	40名	丸石パー クランド (三好市)
Eコース 剣山(周回)	宿舎⇒(バス)⇒見ノ越⇒(リフト)⇒ 西島⇒剣山⇒大剣神社⇒西島⇒ プロムナードコース⇒見ノ越	★ 距離 2.4km 2 時間 30 分	30名	岩戸荘 (つるぎ町)

10. 登山の留意事項

- ①参加者は各自で大会中の飲み物，行動食，非常食を準備して下さい。
- ②大会2日目(10月12日)の昼食は，弁当(お茶 500ml ペットボトル付き)を配布します。
- ③コース中トイレは有りませんので携帯トイレを持参して下さい。
- ④ゴミの持ち帰り等，自然保護に努めて下さい。
- ⑤Aコース剣山・次郎笈(周回)は大会初日(10月11日)に剣山山頂付近の宿舎まで登りますのでメインザックの荷物にご注意下さい。(山行に使用しない荷物はサンシャイン徳島(2日目宿舎)で預かります)。

11. 参加資格

都道府県山岳連盟(協会)より推薦を受けた者。

(公社)日本山岳協会の役員，参与および賛助会員。

地域の登山普及を図るため，主催者が特に認めた者。

参加者は，「山岳共済会山岳遭難・捜索保険」にできるだけ加入するようにして下さい。

*保険の問合せ先:03-5958-3396(山岳共済事務センター)

12. 参加申込み

(1) 申込み方法

- ①参加者は，巻末の「参加申込書」に必要事項を記入し，記載責任者押印の上，「参加費振込みの控え」またはコピーを添えて，下記宛てに送付するかFAXして下さい。

トップツアー(株) 徳島支店

〒770-0831 徳島県徳島市寺島本町西1-57 駅前商店街ビル6階

TEL:088-622-8991 FAX:088-622-9703 担当：寒川・筒井

- ②記載責任者は，「参加申込書」のコピーを所属山岳連盟(協会)に提出して下さい。

(2) 参加費の納入先

指定金融機関 阿波銀行 (0172) 徳島駅前支店 (101)

口座番号 1059580

口座名義 トップツアー株式会社 徳島支店

《振込みの際の注意》

振込み手数料は参加者負担とさせていただきますのでご了承ください。

振込限度額が金融機関により設定されていますので、事前にご利用金融機関にて確認されることをおすすめいたします。現金書留での支払いも可能です。

トップツアー(株)徳島支店へ「全日本登山体育大会係」と明記の上、お送り下さい。

送付先 〒 770-0831 徳島県徳島市寺島本町西 1-5-7 駅前商店街ビル 6 階
トップツアー(株) 徳島支店

(3) 申し込み期間 平成 26 年 6 月 9 日(月)～平成 26 年 8 月 8 日(金)

*定員になり次第締め切ります。(定員 200 名)

(4) 大会参加費 33,000 円(宿泊費・全食費・大会中の輸送費・記念品・保険料を含む)

(5) コース希望については、人員によって調整することもあります。必ず第 2 希望まで記入して下さい。

申し込み締切り後、8 月 20 日(水)までに決定内容の通知を差し上げます。

(6) 参加費の返却について

特別な事情により大会への参加が不可能になった場合、次の取扱いをします。

なお、返金精算は大会終了後になります。

①参加費の納入後、平成 26 年 9 月 29 日(月)までに参加の取消通知があった場合は、参加費の 90 %を返却いたします。

②前記①以外の取消については、返却いたしません。

13. 事務連絡事項

(1) 大会ならびに山域に関する問い合わせは大会事務局へ。

【大会事務局】

〒 770-0853 徳島市中徳島町 2-78 椎野彰浩方

徳島県山岳連盟 全日本登山体育大会徳島大会実行委員会

TEL・FAX: 088-623-6458 E メール zennichi2014@yahoo.co.jp

(2) 飛行機, JR, 大会終了後のオプションツアーの問い合わせ・申込みは,

「トップツアー(株) 徳島支店 TEL:088-622-8991 担当:寒川」まで。

(3) 岳連(協会)旗については、9 月 26 日(金)までに、大会事務局へ送付して下さい。

(4) 「参加申込書」, 「参加費等振込み明細書」の様式データは、徳島県山岳連盟ホームページからダウンロードできます。

受付・開会式・講演会／閉会式・交歓会 会場案内

■ホテルサンシャイン徳島アネックス



JR 徳島駅下車

駅の右(西)の「ポッポ街」を抜け、県道 30 号を横切り踏切の手前を左へ曲がり線路沿いに徒歩 8 分。

〒 770-0824

徳島市南出来島町 2 丁目 9

TEL 088-622-2333

JR 徳島駅までのアクセス

◆ JR 利用の場合

- 岡山駅から特急で約 2 時間 20 分
- 高松駅から特急で約 1 時間 10 分

◆ 高速バス利用の場合

- 東京駅バスターミナルから約 9 時間
- 名古屋駅から約 6 時間
- 大阪駅から約 3 時間

◆ 航空機（徳島阿波おどり空港発着）利用の場合

（定期便は東京間で 1 日 1 2 便，福岡間で 1 日 2 便就航）

- 徳島阿波おどり空港からリムジンバスで約 30 分

◆ 自家用車の場合

- 徳島自動車道 徳島 IC より約 15 分
- 徳島自動車道 徳島 IC ～国道 11 号線經由
国道 192 号線を徳島駅より西へ車で 2 分
- 本州四国連絡道 鳴門 IC より約 25 分
- 本州四国連絡道 鳴門 IC ～国道 11 号線經由
国道 192 号線を徳島駅より西へ車で 2 分

※お車で参加の場合は、会場隣の藍場浜
県営駐車場をご利用下さい。
駐車料金は 1 日 1,200 円です。
（駐車料金は利用者負担でお願いします）



登山コースの案内

Aコース 剣山（1955 m）・次郎笈（1930 m） 周回 体力度 ★★★

= コースタイム =

距離 7.0km 行動時間 4 時間 30 分（休息込）

徳島市内出発 12:00 = (バス) = 15:00 見ノ越 15:20 = (リフト) = 15:40 西島

15:50 → 16:50 宿舎到着

宿舎出発 7:30 → 7:40 剣山 8:00 → 9:30 次郎笈 9:50 → (遊歩道コース) → 10:50 西島

11:10 → 11:50 見ノ越（昼食）12:30 = (バス) = 15:30 徳島市内到着

= 登山コース解説 =

剣山頂上ヒュッテに宿泊するAコースは、受付を済ませるとすぐに徳島市内を出発し、登山口の見ノ越（1420m）に向かいます。見ノ越から西島（1750m）までは、登山リフトを利用します。標高差 330m、延長 830m を約 15 分で登ります。リフトを降りると、西島駅前の広場からは三嶺と塔丸、祖谷山系などが一望できます。これより剣山山頂へは刀掛ノ松経由の尾根コース、大剣神社経由の大剣コース、それと山腹を巻く遊歩道の3つのコースがありますが、ここでは最も距離の短い尾根コースに行くことにします。刀掛ノ松までは階段などの急登の道。いきなりの急登でつらいところですが、すぐに安徳天皇ゆかりの刀掛ノ松に到着します。休憩用ベンチのそばにその跡を示す標識が立っています。すぐ近くにはキレンゲショウマ群生地があり、7月下旬から8月中旬の花期は、多くの人を訪れます。刀掛ノ松からは、笹の中の明るい尾根道で、登り詰めると鳥居があり、それをくぐって階段を登ると、剣山本宮宝蔵石神社に着きます。神社背後に安徳天皇の剣を納めたという巨石は鎮座しています。神社のすぐ隣が頂上ヒュッテです。

翌朝、好天なら朝食前にご来光をご覧ください。神社と頂上ヒュッテとの間の階段を登ると平家ノ馬場に出ます。剣山山頂部は、ミヤマクマザサで覆われた緩やかな草原で、歩くコースと三角点周辺には植生保護のため木道が整備されています。剣山頂上からはすぐ西にどっしりと次郎笈が大きく見え、徳島県の主な峰々を望むことができます。展望を満喫したら目の前にそびえる次郎笈に向かって、笹に覆われた稜線を下ります。遊歩道分岐を過ぎると、道も緩み快適な笹道をしばらく進むとジロウギウ峠に着きます。地形図に峠名が記されていますが、鞍部を越す往還道はなぜか見当たりません。ここから次郎笈に登りはじめるとすぐに稜線直下の巻き道（三嶺への縦走路）を右に分けて最後の登りとなります。かなりの急登ですが、見た目ほど長くはないのでゆっくり進んでください。やがてピークに立ち、そこからわずかに南に行けば次郎笈頂上です。展望はぐるり 360 度、四国山岳の大パノラマです。次郎笈からは先ほどのジャンクションピークを経て丸石側へ下ります。次郎笈北面の巻き道に合流するまでは急な下りです。丸石への分岐から巻き道に入り、再びジロウギウ峠を目指します。しばらく行くと水場があります。ジロウギウ峠を過ぎ、剣山頂上への稜線を右に分けて、剣山西斜面を巻く遊歩道へ入ります。二度見展望所を経てしばらく進むと大剣神社の脇にそそり立つ御塔石の下に着きます。環境省選定名水百選の剣山御神水は、この岩から湧き出ています。この遊歩道はほぼ水平ですが、西島からは最後の長い下りになります。剣山の行場の一角、西島神社を過ぎると、ブナの天然林を折り返しながら高度を下げていきます。登山リフトの下を横切り、ブナやミズナラの巨木を眺めながら下りると、剣神社の境内に入ります。本殿前から石段を下りると、見ノ越駐車場です。

C コース 剣山 (1955 m) 周回 体力度 ★★

= コースタイム =

距離 6.4km 行動時間 4 時間 40 分 (休息込)

宿舎出発 6:40 = (バス) = 6:50 見ノ越 7:30 → (遊歩道コース) → 8:30 西島 8:50 → (遊歩道コース) → 10:10 剣山 10:30 → 11:10 西島 11:30 → 12:10 見ノ越 (昼食) 12:50 = (バス) = 15:50 徳島市内到着
--

= 登山コース解説 =

見ノ越の国道沿いの民宿前から剣神社の石段を登りはじめます。本殿前を右に折れ、簡易宿泊所の横から登山道に入ると、早くも豊かな自然を象徴するブナやミズナラの巨木が目につくようになります。行楽客を運ぶリフトを横目にトンネルを抜けてすぐ、分岐を右にとります。左コースが最短コースですが、少々遠回りの山腹道を行き、緩やかな道をゆっくり登りながら原生林を楽しみたいと思います。祖谷川源流の谷付近では、苔むした岩や巨木とマッチしていい雰囲気です。直登コースとの合流点である西島神社の手前に立ちのぼる大岩「太鼓くぐり」の行場を過ぎ、西島野営場を右に見てリフト終点の西島駅に着きます。ここからは山腹を巻く遊歩道コースを行くことにします。ブナ、ナナカマド、ダケカンバ、カエデなどの自然林の中を進んでいくと、大剣神社の脇にそそり立つ御塔石の下に着きます。環境省選定名水百選の剣山御神水は、この岩から湧き出ています。ほぼ水平の遊歩道をゆっくり進んでいくと、二度見展望所に着きます。次郎笈への尾根分岐を過ぎ、最後に剣山への稜線を登りきると剣山山頂に到着です。剣山山頂部は、ミヤマクマザサで覆われた緩やかな草原で、歩くコースと三角点周辺には植生保護のため木道が整備されています。剣山頂上からはすぐ西にどっしりと次郎笈が大きく見え、徳島県の主な峰々を望むことができます。下山は刀掛ノ松経由の尾根コースを行います。頂上ヒュッテ横より下りはじめ、傾斜が少しきつい登山道を下っていくと、見事な白骨林が立つ刀掛ノ松に着きます。右に行場から一ノ森に至る道が分かれます。ここから西島まではわずか。西島からは最後の長い下りになります。剣山の行場の一角、西島神社を過ぎると、ブナの天然林を折り返しながら高度を下げていきます。登山リフトの下を横切り、ブナやミズナラの巨木を眺めながら下りると、剣神社の境内に入ります。本殿前から石段を下りると、見ノ越駐車場です。

E コース 剣山 (1955 m) 周回 体力度 ★

= コースタイム =

距離 2.4km 行動時間 2 時間 30 分 (休息込)

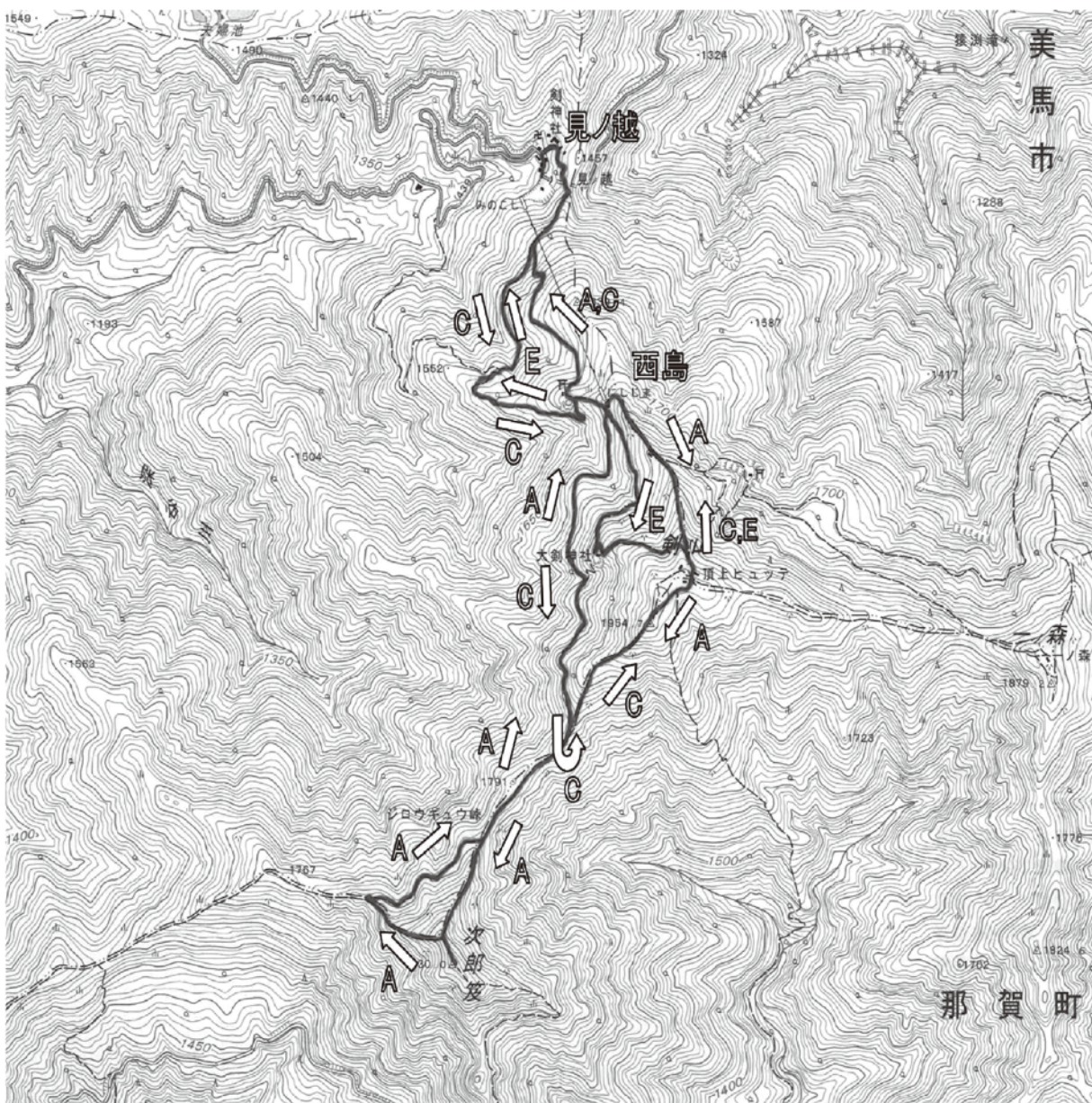
宿舎出発 7:40 = (バス) = 8:40 見ノ越 9:00 = (リフト) = 9:20 西島 9:40 → (大剣コース) → 10:40 剣山 11:00 → 11:40 西島 11:50 → (遊歩道コース) → 12:40 見ノ越 (昼食) 13:00 = (バス) = 16:00 徳島市内到着

= 登山コース解説 =

登山口の見ノ越 (1420m) から西島 (1750m) までは、登山リフトを利用します。標高差 330m、延長 830m を約 15 分で登ります。リフトを降りると、西島駅前の広場からは三嶺と塔丸、祖谷山系などが一望できます。西島を出発し登りはじめると次郎笈に向かう遊歩道が右へ分かれます。さらに少し行くと再び分岐になります。左は頂上へ最短距離である刀掛ノ松コースがありますが、右へ緩やかな大剣コースを登ることとします。20 分ほど歩くと、ブナに代わり、カエデやツガが目立つようになり、トラバース気味に高度を上げると、切り立った石灰岩が目に入ります。この岩のそばに大剣神社があります。神社からはいっきに傾斜が増します。ダケカンバに沿って登り、尾根コースを合わせて鳥居をくぐると、剣山本宮宝蔵石神社に着きます。隣接する頂上ヒュッテとの間の階段を登ると平家

ノ馬場に出ます。剣山山頂部は、ミヤマクマザサで覆われた緩やかな草原で、歩くコースと三角点周辺には植生保護のため木道が整備されています。剣山頂上からはすぐ西にどっしりと次郎笈が大きく見え、徳島県の主な峰々を望むことができます。下山は刀掛ノ松経由の尾根コースを行います。頂上ヒュッテ横より下りはじめ、傾斜が少しきつい登山道を下っていくと、見事な白骨林が立つ刀掛ノ松に着きます。右に行場から一ノ森に至る道が分かります。ここから西島まではわずか。西島から西島野営場を左に見て、西島神社の手前に立ちはだかる大岩「太鼓くぐり」の行場から遊歩道コースを進みます。祖谷川源流の谷付近では、苔むした岩や巨木とマッチしていい雰囲気です。原生林を楽しみながら緩やかな道をゆっくり下っていくと最短コースと合流します。すぐに登山リフトの下を横切り、ブナやミズナラの巨木を眺めながら下りると、剣神社の境内に入ります。本殿前から石段を下りると、見ノ越駐車場です。

Aコース 剣山（1955 m）・次郎笈（1930 m） C, Eコース 剣山（1955 m） ルート図



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）を複製したものである。第三者がさらに複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

Bコース 赤帽子山（1620 m）・丸笹山（1712 m） 縦走 体力度 ★★★★★

= コースタイム = 距離 8.0km 行動時間 6 時間 10 分（休息込）

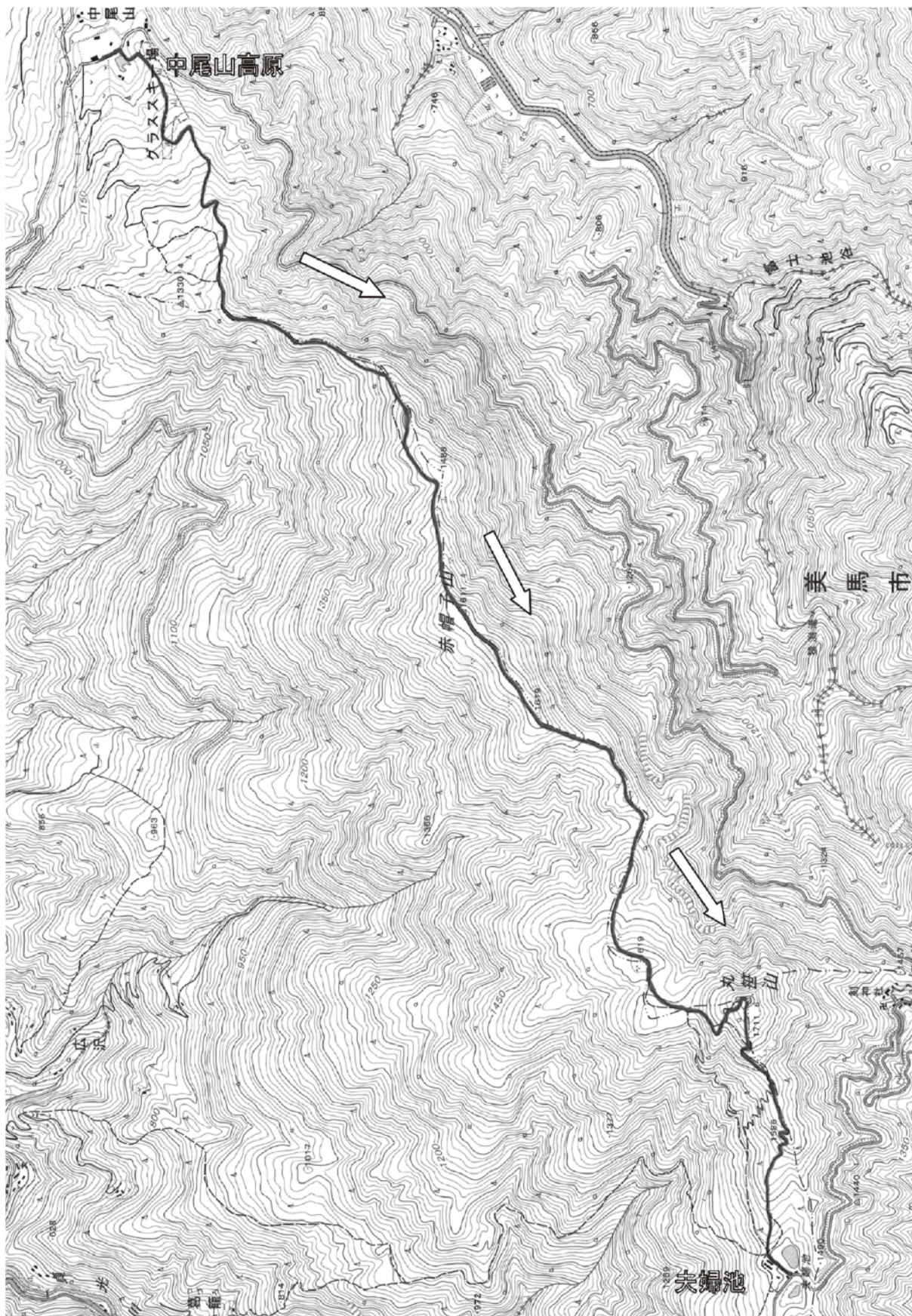
宿舎出発 6 : 30 → 7 : 30 中尾山 7 : 50 → 9 : 30 赤帽子山 9 : 50 → 12:00 丸笹山（昼食） 12 : 40 → 13:30 夫婦池 13 : 50 =（バス）= 16 : 50 徳島市内到着

= 登山コース解説 =

登山口の中尾山高原は、剣山の北東、丸笹山・赤帽子山から連なる標高 1060m の高原で、ここからは美しい山並みを 360 度、見渡すことができます。大森池ほとりの休憩所から遊歩道に入ると、すぐグラススキー場に出ます。天然芝のゲレンデを横目に、スキー場の縁を緩やかに直登し、スキー場最上部から人工林に入り、よく整備された遊歩道を登ると、あずまやの建つ中尾山南峰に出ます。ここから尾根伝いに赤帽子山へ向かいます。ブナ、ミズナラ、ヒメシャラなどの自然林の中を進んでいきます。1488m 峰を北に巻いた鞍部から、灌木の登りとなり、いよいよ視界が開けてきます。赤帽子山の肩に出るとすぐに三角点（1611m）があり、笹を分けて進むと、山頂に到着します。剣山はもとより、西へ丸笹山、塔丸とおだやかに連なり、かなたにうっすらと三嶺がかすむ展望が楽しめます。ここからミヤマクマザサの稜線を進み、いくつかの小ピークや鞍部を越えながら着実に距離を稼いでいくと、国道へと書かれた古い看板のある分岐に出ます。国道への道は現在ほとんど使用されていませんが、周辺は池塘になっており、花の季節には見事な景観が楽しめます。針葉樹の林間をしばらくアップダウンすると、やがて丸笹山の北の鞍部に出ます。傾斜が増し、疲れを感じる登りですが、あとひと息。ウラジロモミ林、落葉樹林と抜けて、丸笹山山頂へ飛び出すと、見ノ越をへだてた雄々しい剣山と対面します。山頂は広い笹原で、四周さえぎるものはなく、東は、すぐ下に赤帽子山、遠くに天神丸、高城山、北側には八面山、友内山が眺められます。下山は頂稜に広がる快適な笹原を進み、雑木に入ります。さらに平坦地をすぎ、ウラジロモミの純林を抜ければ夫婦池に到着します。



Bコース 赤帽子山（1620 m）・丸笹山（1712 m） ルート図



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）を複製したものである。第三者がさらに複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

Dコース 三嶺 (1894 m) 往復 体力度 ★★★★★

= コースタイム =

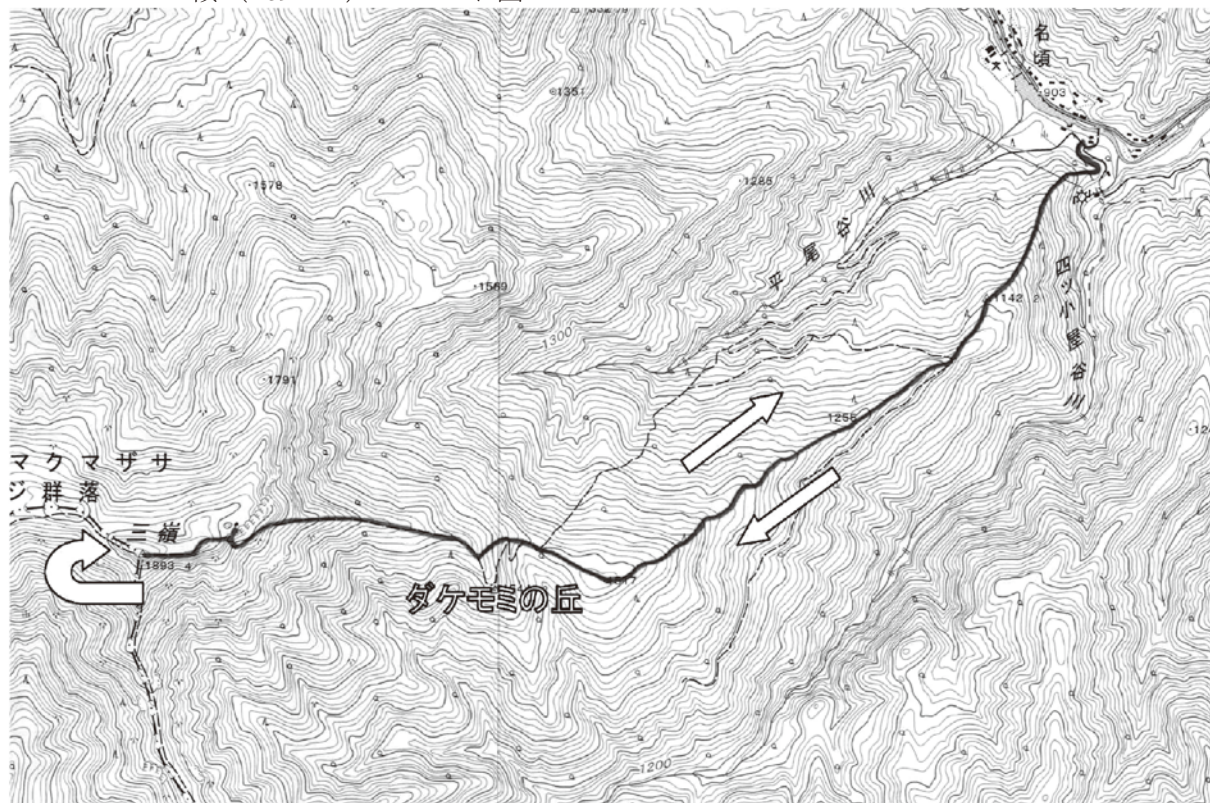
距離 9.0km 行動時間 7時間 30分 (休息込)

宿舎出発 5:40 = (バス) = 5:50 名頃 6:30 → 8:20 ダケモミの丘 8:40 → 10:20 三嶺
(昼食) 11:00 → 12:20 ダケモミの丘 12:40 → 14:00 名頃 14:20 = (バス) = 17:30
徳島市内到着

= 登山コース解説 =

登山口の名頃駐車場からすぐ尾根を登りはじめます。クヌギやコナラの雑木林の中の急な階段を登ると、すぐ伐採地に出ます。上空を索道ケーブルが横断し、鉄塔横を登れば再び雑木林の中へ。長い階段道を登りきると今度は急坂。ミズナラの林となります。気持ちの良い広い尾根を登ると 1142m 三角点を通過し、林道に出合います。登山道を分断する林道をわずかに歩けば再び登山口。ここからは緩やかな尾根道となります。標高が上がるにつれブナが増えてきます。廃道となった林道終点からの登山道や平尾谷川谷筋の旧登山道と合流し、ダケモミの丘に到着します。ここから薄暗くうっそうとした林の中を進みますが、この一帯はウラジロモミに混じってダケカンバやミズナラなども見られ、豊かな自然林に身を置くことの清々しさを実感できます。しばらく登っていくと稜線の南側を巻くようになります。視界が開けてガレ場や露岩が現れ、水場への分岐に着きます。急坂をあえぎながら登りきると、目の前に池と一面に広がるミヤマクマザサの草原が飛びこんできます。右へ少し行ったらところに無人の三嶺ヒュッテがあります。左へコメツツジ群落の間をしばらく登ると三嶺山頂です。さえぎるもののない展望は実にすばらしく、東に剣山系、西に西熊山を経て天狗塚へのびる尾根筋が望めます。下山は来た道を引き返しますが、池の下急坂はすべらないよう十分に気をつけて下ってください。

Dコース 三嶺 (1894 m) ルート図



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000 (地図画像) を複製したものである。第三者がさらに複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

観光オプションツアーのご案内

トップツアー(株)徳島支店
 徳島市寺島本町西 1 - 5 7
 徳島駅ターミナルビル 6 F
 TEL : 088-622-8997
 FAX : 088-622-9703
 担当者 寒川 拓磨

A コース『ミニ遍路コース』

日次	月日	行 程
1	10/13 (月)	8:30 ホテル前 == 1 2 番札所焼山寺 == 1 3 番札所大日寺 (昼食) 1 4 番札所常楽寺 == 1 5 番札所国分寺 == 徳島駅 16:00 頃

(旅行条件) * 募集人員 40 名 最少催行人員 20 名 お一人様 8,500 円 添乗員同行 昼食 1 回 入場料を含む
--

B コース『鳴門観光・人形浄瑠璃鑑賞コース』

日次	月日	行 程
1	10/13 (月)	8:30 ホテル前 == エスカヒル鳴門 == 鳴門県立渦の道 == (昼食) 1 番札所霊山寺 == 阿波十郎兵衛屋敷 == 徳島駅 (人形浄瑠璃鑑賞) 16:00 頃

(旅行条件) * 募集人員 40 名 最少催行人員 20 名 お一人様 9,000 円 添乗員同行 昼食 1 回 入場料を含む
--

第53回全日本登山体育大会参加申込書

※コピーを2部お取り下さい。1部は保管、もう1部は所属山岳連盟(協会)へ送付して下さい。

当社使用欄	
日付	受付No
確認印	
新規	変更
取消	

記載責任者名 (参加者代表)	所属山岳会名称	
住所 (書類送付先)		
連絡先	TEL	FAX
		携帯

	フリガナ 参加者名	住所	男 女	年 齢	生年月日 T S H	希望コース ※①	来県交通手段 ※②	OP 観光	交通手段 手配※③
例	トクシマ タロウ 徳島 太郎	〒770-0831 徳島県徳島市寺島本町西1-57	男	58	27年1月1日	第一希望 A 第二希望 C	車・JR 高速バス・航空機	A	要・不要
1		〒				第一希望 第二希望	車・JR 高速バス・航空機		要・不要
2		〒				第一希望 第二希望	車・JR 高速バス・航空機		要・不要
3		〒				第一希望 第二希望	車・JR 高速バス・航空機		要・不要
4		〒				第一希望 第二希望	車・JR 高速バス・航空機		要・不要
5		〒				第一希望 第二希望	車・JR 高速バス・航空機		要・不要
6		〒				第一希望 第二希望	車・JR 高速バス・航空機		要・不要

* ①必ず第2希望までご記入下さい。
* ②徳島県への利用交通手段に○印をお付け下さい。
* ③飛行機、高速バス等、別途手配ご希望の方は○印をお付け下さい。当社よりご連絡させていただきます。
* 変更・取消をご希望の場合も本用紙にその内容をご記入の上、郵送またはFAXにてご連絡ください。
* お電話でのお申込・変更・取消はできませんので、ご了承ください。
* ご記入いただいた個人情報、大会参加手続及びご旅行の手配業務のためのみに使用いたします。

【お申込・お問合せ先】 トプツアー株式会社 徳島支店 担当:寒川・筒井 TEL:088-622-8997 FAX:088-622-9703
〒770-0831 徳島県徳島市寺島本町西1-57 駅前商店街ビル6F

◎お申込先FAX番号:088-622-9703 《申込締切日:8月8日(金)》

第53回全日本登山体育大会 参加費等振込み明細書

トッパツアー(株)徳島支店行き

振込明細欄			
項目	単価	数	合計
参加費	33,000		
振込金額			

振込控え添付欄

領収書発行依頼書	
宛名	
金額	
但し書き	
宛名	
金額	
但し書き	
送付先	〒